

日野都市計画事業日野駅北土地地区画整理事業

竣工記念誌

日野市日野駅北土地地区画整理組合



竣 功 記 念 誌

目 次

事業竣功記念碑	3
施行前（航空写真）	4
施行後（航空写真）	5
組合員名簿	6
ご挨拶（事業完成を迎えて：理事長）	7
事業の竣功を祝して（東京都都市整備局局長）	8
祝 辞（日野市長）	9
日野都市計画事業日野駅北土地区画整理事業のあゆみ	10
事業の背景	10
事業の経過	11
日野駅北のまちづくり	20
事業の概要	22
総括、位置図、種目別前後対照表、減歩率計算表、 保留地の予定地積、資金計画書、設計図、施行前の土地図、 施行後の土地図、施行前の現況図、施行後の現況図	
日野駅北のむかしむかし	30
設立認可書	32
解散認可書	33
役員のみなさん	34
あとがき	35



碑文

本地区は、日野市の玄関口であるJR中央線と甲州街道が交差し、交通至便の地域であったが、区画整理施行前は、東側地区は甲州街道と都道169号線以外は未整備で街の発展が遅れておりました。

西側地区は、道路やインフラ整備もなされていない状態で大雨により浸水被害等が発生し対応が急がれていました。

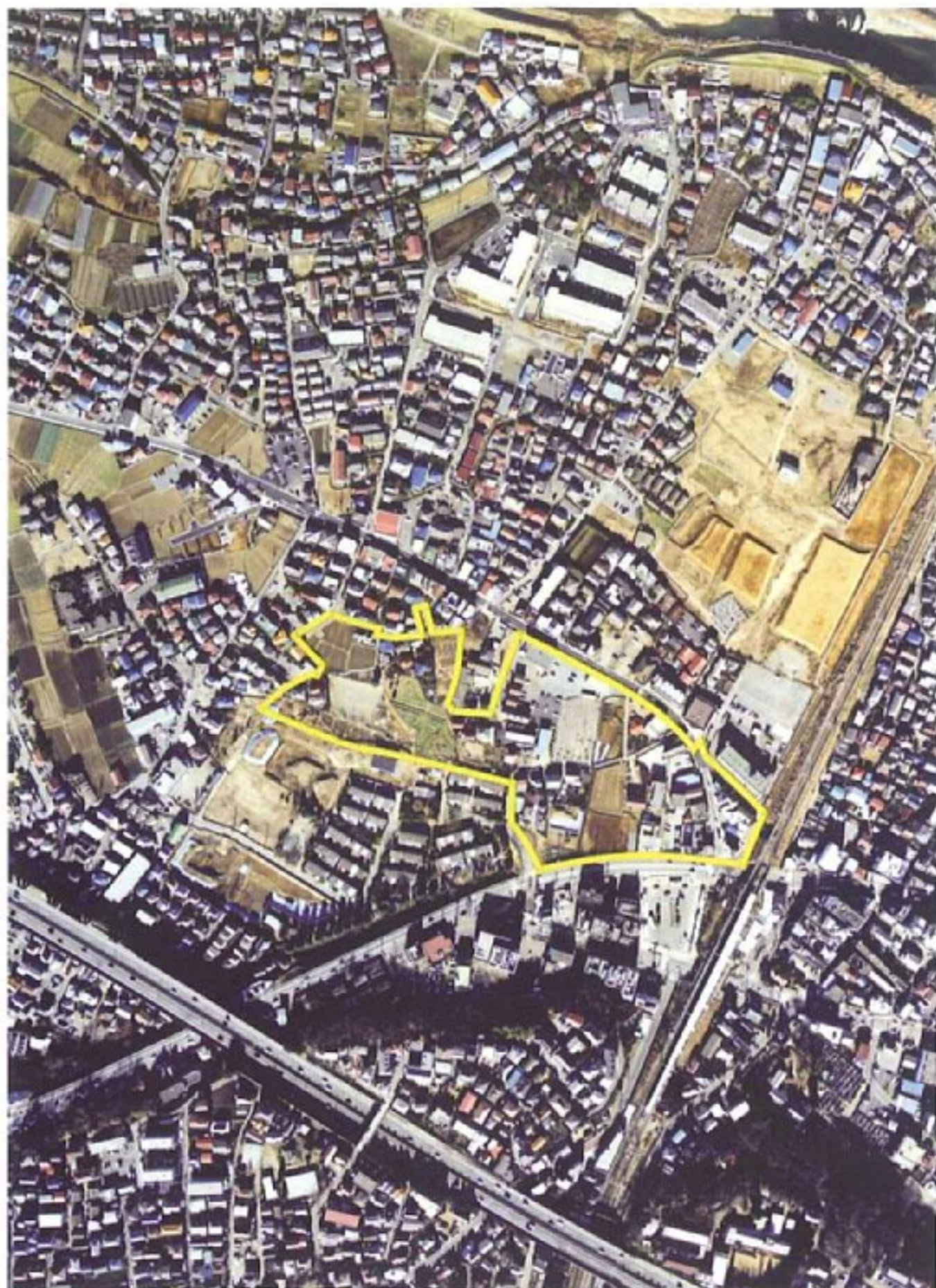
都市としての機能、駅前にあふさわしい街づくり、生活の利便性を完備するため、平成六年十月に東京都知事の認可を受け、以来十六年の歳月を費やし無事完成となりました。

ここに事業の竣工を迎えて、監督官庁を始め関係者並びに地権者のご協力に感謝の意を表すと共に、日野駅北地区の新たな発展と末永い繁栄を祈念してこの碑を建立します。

平成二十二年三月吉日

日野市日野駅北土地地区画整理組合

施行前



平成7年1月 撮影

施行後



平成22年1月 撮影

組合員名簿



解散総会後、池堀公園にて（平成22年2月5日）

組合設立認可時の組合員（平成6年10月4日）

天野カッヨ(故人)	天野喜久蔵	天野健男(故人)	新井正清	磯寄育朗	一ノ瀬充男(故人)
井上源一	井上正二	入口銀太郎(故人)	岩澤ミツ(故人)	荻野高三郎(故人)	奥住栄助(故人)
奥住 清	小野正友	加藤秋一	加藤房吉(故人)	鎌田祐介	河野正夫(故人)
小島キヨ子	小山啓子	小山伸樹	小山真由美	小山ゆかり	下谷 巖
志村進一	須崎ツル	高橋通夫(故人)	田倉 到	田中清之助(故人)	谷合邦夫
谷合 博	玉野喜一郎	長島宣雄(故人)	馬場今吉(故人)	土方 寛(故人)	藤野眞作
藤野よし子	増倉 勇	松枝克彦	松本 隆	宮崎精方(故人)	宮崎惣次(故人)
宮崎松江	和田愛美子	和田春雄	渡辺 渡(故人)	佐々木明外4名	田中清之助(故人)外1名、 矢崎富夫(故人)外1名
出口一郎 外3名	西田和夫 外1名	早坂 茂 外1名	早坂 茂 外6名	福島 清 外1名	
矢野 優 外1名	若林静子 外2名	若林静子 外3名	若林静子 外3名		
東興産株式会社	大福建設株式会社	有限会社藤新	日野交通株式会社	宗教法人宝泉寺	
日本国有鉄道清算事業団	大蔵省				

換地処分時の組合員（平成21年10月30日）

天野喜久蔵	天野健男(故人)	新井好子	磯寄育朗	一ノ瀬智恵子	井上公平	入口彦一(故人)
荻野治雄	奥住清	奥住哲男	小野正友	加藤秋一	鎌田祐介	河野喜映
小島キヨ子	小林真毅	小山啓子	小山伸樹	小山ゆかり	下谷 巖	志村進一
白山真由美	須崎ツル	田倉 到	田中清之助(故人)	谷合邦夫	谷合 博	玉野喜一郎
中島 豊	長島キク	西田コト	馬場博一	藤野眞作	堀越 憲	前田昭彦
増倉 勇	松本 隆	宮崎政雄	宮崎松江	森田有美子	矢崎昭子	若林晴久
和田五郎	和田春雄	渡辺 渡(故人)	佐藤信秀外1名	佐々木明 外21名	志村乃武代 外2名	
志村むつ 外1名	関口保平 外61名	田中清之助(故人) 外1名	宮崎みや乃 外1名	西田和夫 外1名	根岸伸介外 1名	
早坂 茂 外1名	早坂 茂 外7名	福島 清 外1名	若林静子 外3名	矢崎昭子 外2名	矢野 優 外1名	
芳森耕司 外38名	若林静子 外2名	若林静子 外3名	若林静子 外3名			
有限会社藤新	中村建設株式会社	日野交通株式会社	東日本旅客鉄道株式会社	財務省		

ご挨拶



日野市日野駅北土地区画整理組合

理事長 増倉 勇

た水などを速やかに排水する必要もありました。そこで、まず道路を作り、その地下に大きな排水管を埋設することからはじまりました。更に、地区の北側を流れる水路の流量が危険の高さを越えた場合、地下の大きなヒューム管に分流できる設備も設けました。

また、日野駅北のまちづくり事業の推進のためには、常に、役員のみならず、情熱と知恵と経験を結集し見識を持って、予算の効率の良い合理的な執行に全力で取り組んでまいりました。幸い役員さんは、商業、金融、建設、等の専門的知識や経験を持った方々がおられましたので、それぞれの知識や知恵を出し合い、コンサルタントを中心とした合理的な事業の推進に努めました。

さらに、事業の推進には馬場日野市長のおっしゃる「経営者感覚」をもっとうに予算の有効な利用、合理的な節減に努めました。予算の有効利用に必要なことは、どんな仕事でもよく研究し出来る限り正確に把握して判断することが大切です。設計、工事施工、移転補償、物品購入、保留地処分等に関しても十分検討し決定してまいりました。

したがって、保留地処分も交通至便の立地という条件にも恵まれましたが、良い方々に買っていただき理想的なビルや住居を建築されておられます。

また、大小、46棟の建物移転も無事終了し、東側の商業地区には、現在までに、10階以上のビルが4棟、3階以上の建物も10数棟建設され、まちの景観は大きく変貌いたしました。

南北に走るメインの新設道路、日・3・4・17号線は幅員20mで電線の地中化も進みました。

公園も、既存の「姫森公園」はリニューアルし、面目を一新し、新設の「池掘公園」には、自然石のまちづくり竣工記念碑も建立されました。

地区全体が、まさに日野駅前に相応しい都市型の機能をもったまちに変わりました。

今後は、環境、安全、文化など様々な分野で発展させ美しい安全なまちづくりが必要になってまいりました。

現在は、景気が低迷し先が見えない状態ですが、区画整理によりリフレッシュした街並みをどのように活用していくかが今後の課題だと思います。

まちは確かに明るくなり夜なども歩き良くなりました。しかし今後は本当の意味で明るい美しいまちの完成が必要です。このまちの活力育成のために今後も一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日野駅北地区の土地区画整理事業は、日野市からの要望に基づき平成4年に設立準備会が発足し、平成6年10月に設立総会を開き、日野市日野駅北土地区画整理組合として事業が始まりました。爾来、15年余りの歳月を要しましたが、平成22年3月に無事完了致しました。

関係機関の東京都や日野市のご指導、ご鞭撻、更に組合員各位のご理解とご協力、また、理事をはじめとする関係役員の大変なお骨折りなどにより今日を迎えることが出来ました。まことに有難く関係のみなさまに厚く御礼申し上げます。

当地区の区画整理施行前の状況は、日野駅前広場に隣接した交通至便の立地でありながら、一部を除き、道は狭く昔の6尺の農道をそのまま利用しており、緊急の場合に救急車も消防車も入れない状態でした。さらに、この地区は全体的に低い地盤ですので治水の問題が大きな課題でした。大雨が降ると他地区からの雨水の大量流入もあり、住居や店に浸水する被害にあうことなど、たびたびありました。

そこで、地区全体に低い部分には盛土してかさ上げし、浸水しない高い地盤をつくる必要がありました。そして、降った雨、他所から進入し

事業の竣功を祝して



東京都都市整備局長

河 島 均

日野市日野駅北土地区画整理組合が、組合員をはじめとする皆様のご努力により、めでたく土地区画整理事業を竣功されましたことを心よりお喜び申し上げます。

平成6年10月に貴組合が設立されて以来、事業の推進にご尽力下さいました増倉理事長をはじめとする役員の方々、関係権利者の皆様、地元日野市並びに関係各位の長年の御努力、御苦労に対し、深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

本地区は、日野市の玄関口であるJR中央線日野駅に隣接しており、交通の便が良いことから駅近くは商店街を形成しておりましたが、大半が田畑などの農地として利用されておりました。また、計画的な基盤整備がされないまま宅地化が進んでいったため、たびたび大雨による被害を受けている状況でした。

こうしたことから、本地区でも活気ある商業と安全な住まいのまちづくりが求められ、権利者の皆様が組合を設立し、良好な市街地の形成に向けて事業に取り組みされました。

貴組合が、経済情勢の変動が激しい時期にありながら、幾多の困難を乗り越え、積極的に事業を推進してこられました。皆様方のご努力により、道路や公園などの都市基盤施設が整備され、駅前にふさわしいまちが完成いたしましたことは、皆様方のまちづくりに対する熱意の賜物と存じ上げます。

東京都では、昨年7月に、魅力とにぎわいがあり、環境面でも先進都市となる東京の実現に向けて、「東京の都市づくりビジョン」を改定いたしました。土地区画整理事業は、道路や公園の整備を行うなど、環境の整備改善を図り、交通の安全を確保するなどより良いまちづくりを進める事業であり、まさに東京の都市づくりビジョンが目指すまちづくりを実践していくものです。その中で、当日野駅北地区の皆様が、自らの手でまちづくりを完成されましたことは、東京の都市づくりの実現に大きく寄与するところでございます。

組合員の皆様方には、この事業を推進する中で培ってこられたまちづくりに対する熱意と地域協調の精神は、この事業により造られた数多くの都市施設とともに、次代を担う人々への貴重な贈り物になるものと確信しております。

結びに、本事業のためにご尽力下さいました皆様方のご健勝と日野駅北地区並びに日野市の益々のご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



日野市長

馬 場 弘 融

日野市日野駅北土地区画整理事業が完成されましたことを心よりお祝い申し上げます。

準備期間を含めると約18年間にわたりご尽力いただきました増倉理事長はじめ役員・組合員の皆様、ご支援いただきました東京都当局の皆様に変更して敬意を表し深く感謝申し上げます。

日野市では、土地区画整理事業を中心にまちづくりを推進しており、地域の特性を生かしたまちづくりを行うために4つのテーマを定めています。

- ①駅前にもふさわしいまちづくり
- ②農のあるまちづくり
- ③水辺を生かしたまちづくり
- ④多摩都市モノレールと調和したまちづくり

このうち当地区では、地区計画を導入することで、駅前の高度利用を促進し、住宅地と商業地が調和のとれた「駅前にもふさわしいまちづくり」をテーマに区画整理事業を進めました。

当地区は、日野市の北西部に位置し、JR中央線日野駅に隣接した交通の便が大変に良いところです。

日野駅前のロータリーや旧国道20号線、都市計画道路3・4・17号線（立川日野駅線）の交差点が整備され、バリアフリー化も進みました。歩道の無電柱化による快適な歩行空間とともに、日野駅周辺の交通環境が改善されるなど風格あるまちに生まれかわりました。その効果もあり権利者の数は3倍にもなりました。

また、大雨による浸水被害の多い地域でしたが、区画整理事業により雨水管等の整備が行なわれ、安全・安心なまちに生まれ変わることができました。

長い事業期間には様々な難関もあったと存じます。特に当地区は建物移転が多い地区でありましたが、地権者を始め関係各位のご協力によりこれらを克服し、すばらしいまちの環境が整いましたことを改めて感謝申し上げます。

日野市では、毎年テーマを設けてまちづくりを進めています。そして今年、「公民協働」を提唱しています。組合施行の区画整理はその典型例であります。地権者の皆様が先ず自分の土地を提供し、地域の整備を行なうわけで、公民協働の仕組みとして先駆的な事業だと思います。

この事業を通じて皆様の中に築かれた「和」の精神を保ちながら、引き続き日野市のまちづくりにお力添え賜りますようお願い申し上げます。

結びに、当地区の益々の発展と本事業に携わられた皆様のご健勝をご祈念申し上げお祝いのことばとさせていただきます。

日野都市計画事業 日野駅北土地区画整理事業のあゆみ

事業の背景

日野駅北地区は、日野市の玄関口であるJR中央線日野駅に隣接しており、交通の便が非常に良いため、古くより市街化の傾向が進んでおりました。

地区東側の商業地区は、甲州街道と都道169号線との交差点付近より都道169号線沿いに商業・業務施設が自然発生的に拡がり商店街を形成いたしました。平成の時代に入ると高度利用していない大部分の建物が老朽化してきており、さらに都道169号線は、歩車道分離ができていないため、安全性が確保できていない問題も重なって、次第に人通りが絶えるようになっていきました。このため、商業地区の再生は本地区の課題のひとつとなっていました。

西側の住宅地区は、全域日野駅まで5分前後の徒歩圏にありましたが、道路、下水道などの基盤整備が遅れていたため、旧来からの農道沿いに住宅が点在するのみで、大半が田・畑などの低未利用地の状態でしたが、高度成長期の住宅需要の増加にも影響され、計画的な基盤整備がないまま、ミニ開発などの個別の開発による宅地への転換が進んで参りました。

計画的な基盤整備がないまま宅地化が進んだため、下水道等のインフラの整備が遅れ、たびたび大雨による洪水被害を受けて参りました。

元々本地区付近の地名を池堀や池田と呼ばれていたように地形的にも周辺の地域より低い場所のため、大雨対策として下水道等の整備が本地区の緊急課題でした。

このような状況から区画整理手法による計画的な整備が望まれ、本地区は周辺地域を含めた新坂下土地区画整理事業の一部として都市計画決定されていましたが、権利者の区画整理に対する関心は薄いようでした。

平成の時代に入ると、隣接している地区が組合施行による区画整理を始めたことにより、本地区の権利者も区画整理の関心が徐々に広がって参りました。

また、日野市としても将来的な構想として日野駅北口周辺の再整備が検討課題であったことから、日野市より組合施行による区画整理による整備の提案がなされ、土地所有者による勉強会を重ね、平成4年2月に準備会を結成するに至りました。



大雨による被害を受けている住宅地



水田と一般住宅の混在地



低未利用地の中の住宅・商業地



ミニ開発による住宅地



老朽化した建物が占める飲食街



旧都道・甲州街道交差点付近の商店街



旧都道沿いの商店街

事業の経過

平成3年度

- 2月 準備会発足
- 3月 日野市へ準備会結成届提出
- 3月 東京都へ準備会結成届提出

平成4年度

- 4月 委託業者契約
- 11月 準備会総会
 - ・事業の進捗状況について
 - ・事業計画の見直しについて
 - ・区域の拡張について
- 12月 準備会総会
 - ・組合設立準備会について
 - ・組合設立準備委員の承認について
- 12月 日野市へ準備会結成変更届提出
- 12月 東京都へ準備会結成変更届提出
- 2月 現況測量実施

平成6年度

- 4月 東京都知事へ土地区画整理組合の設立認可申請
- 4月 事業計画の縦覧公告
- 10月 組合設立認可（10月4日）
- 10月 第1回総会（設立総会）
 - ・組合設立までに要した費用について
 - ・役員を選挙について
 - ・評価員の選任について
 - ・平成6年度収支予算（案）について
 - ・借入金の借入及びその方法並びに借入金の利率及び償還方法について
 - ・金融機関の決定について
 - ・処務規程の決定について
 - ・会計規程の決定について
 - ・工事請負規程の決定について
 - ・監査要綱の決定について
- 11月 役員について東京都知事に届出
- 11月 組合の公印について東京都知事に届出
- 11月 遺跡調査実施
- 3月 第2回総会
 - ・平成6年度収支補正予算（案）について
 - ・平成7年度収支予算（案）について

平成5年度

- 7月 地区界測量実施
- 8月 施行地区となるべき区域の公告
- 9月 日野市農業委員会に意見を求める
- 9月 東京都農業会議に意見を求める
- 10月 東京都南多摩西部建設事務所所長へ都管理道路の施行地区編入承認申請
- 10月 東京都南多摩西部建設事務所所長へ都管理水路の施行地区編入承認申請
- 10月 準備会総会
 - ・事業計画（案）について
 - ・定款（案）について
- 11月 同意書のとりまとめ
- 12月 日野市長へ日野市管理公共物の施行地区編入承認申請
- 2月 東京都知事へ建設省所管国有財産の施行地区編入承認申請
- 2月 建設省相武国道工事事務所所長へ建設省管理道路の施行地区編入承認申請



設立認可書受領



認可書受領後、部長を囲んで



設立総会にて選出された役員一同



第1回総会（設立総会）

平成7年度

- 7月 第3回総会
- ・平成6年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・役員補欠選挙について
 - ・平成7年度収支補正予算(案)について
- 12月 東京都補助金検査
- 3月 第4回総会
- ・平成7年度収支補正予算(案)について
 - ・平成8年度収支予算(案)について



街築工事施工風景

平成8年度

- 7月 第5回総会
- ・平成7年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・平成8年度収支補正予算(案)について
- 10月 東京都補助金検査
- 11月 土木工事着手
平成8年度土木工事
(街築工事・雨水管布設工事)
- 3月 第6回総会
- ・平成9年度収支予算(案)について
 - ・補償細則(案)について



街築工事施工風景

平成9年度

- 4月 平成9年度土木工事(街築工事・整地工事)
- 7月 第7回総会
- ・平成8年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・平成9年度収支補正予算(案)について
- 10月 評価委員会開催
(換地規程・土地評価基準について)
- 10月 第8回総会
- ・換地規程について
 - ・土地評価基準について
- 11月 東京都補助金検査
- 12月 仮換地案第1回供覧
- 12月 東京都監査事務局による補助金監査
- 3月 第9回総会
- ・平成9年度収支補正予算(案)について
 - ・平成10年度収支予算(案)について



街築工事施工風景



街築工事施工風景

平成10年度

- 7月 第10回総会
 - ・平成9年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・評価員の選任について
 - ・平成10年度収支補正予算（案）について
- 10月 平成10年度土木工事（雨水管布設工事）
- 10月 東京都補助金検査
- 10月 仮換地案第2回供覧
- 2月 第11回総会
 - ・事業計画の変更
 - ・平成10年度収支補正予算（案）について
 - ・平成11年度収支予算（案）について
 - ・金融機関の指定について
- 3月 事業計画変更（第1回変更）認可公告（3月16日）



推進工事施工風景



推進工事施工風景

平成11年度

- 5月 第12回総会
 - ・仮換地の指定について
 - ・保留地位置の決定について
- 6月 第1回仮換地指定
- 7月 建物移転工事着手
平成11年度建物移転（7棟）
- 8月 東京都補助金検査
- 9月 平成11年度土木工事
（街路築造工事、雨水管布設工事）
- 10月 第13回総会
 - ・平成10年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・役員選挙について
 - ・評価員の選任について
 - ・平成11年度収支補正予算（案）について
 - ・保留地処分規程（案）について
- 12月 東京都監査事務局による補助金監査
- 1月 評価員会開催（保留地処分価格の決定について）
- 2月 保留地の一部処分
- 3月 第14回総会
 - ・平成11年度収支補正予算（案）について
 - ・平成12年度収支予算（案）について



舗装工事施工風景



地区中央部付近のまち並みの状況

平成12年度

- 6月 平成12年度土木工事
(街路築造工事、舗装工事、整地工事)
- 6月 平成12年度建物移転(7棟)
- 6月 東京都補助金検査
- 7月 第15回総会
 - ・平成11年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・平成12年度収支補正予算(案)について
 - ・保留地位置の決定について
- 9月 評価委員会開催(保留地処分価格の決定について)
- 10月 評価委員会開催(保留地処分価格の決定について)
- 10月 保留地の一部処分
- 12月 東京都補助金検査
- 3月 第16回総会
 - ・平成12年度収支補正予算(案)について
 - ・平成13年度収支予算(案)について

平成13年度

- 6月 平成13年度建物移転(6棟)
- 6月 平成13年度土木工事
(街路築造工事、舗装工事、整地工事)
- 6月 評価委員会開催(保留地処分価格の決定について)
- 7月 東京都補助金検査
- 7月 第17回総会
 - ・平成12年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・平成13年度収支補正予算(案)について
 - ・保留地位置の決定について
- 9月 保留地の一部処分
- 10月 評価委員会開催(保留地処分価格の決定について)
- 2月 第18回総会
 - ・事業計画の変更について
 - ・定款の変更について
 - ・平成13年度収支補正予算(案)について
 - ・平成14年度収支予算(案)について
 - ・工事請負規程の変更について
- 2月 東京都監査事務局による補助金監査
- 3月 組合事務所移転
- 3月 事業計画変更(第2回変更)認可公告(3月13日)
- 3月 定款変更(第1回変更)認可公告(3月19日)
- 3月 東京都補助金検査



平成14年度

- 4月 平成14年度建物移転（7棟）
- 5月 平成14年度土木工事
（街路築造工事、舗装工事、整地工事）
- 7月 東京都補助金検査
- 7月 第19回総会
 - ・平成13年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・定款の変更について
 - ・平成14年度収支補正予算（案）について
 - ・仮換地の変更について
 - ・保留地位置の決定について
- 8月 保留地の一部処分
- 8月 定款変更（第2回変更）認可公告（8月26日）
- 1月 東京都補助金検査
- 3月 第20回総会
 - ・平成14年度収支補正予算（案）について
 - ・平成15年度収支予算（案）について
 - ・保留地位置の決定について



平成15年度

- 7月 東京都補助金検査
- 7月 第21回総会
 - ・平成14年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・平成15年度収支補正予算（案）について
- 7月 保留地の一部処分
- 8月 平成15年度物件移転（1件）
- 11月 平成15年度土木工事
（街路築造工事、舗装工事、用水路歩道整備工事）
- 3月 都市計画道路日3・4・17号線開通式
- 3月 東京都補助金検査
- 3月 第22回総会
 - ・平成15年度収支補正予算（案）について
 - ・平成16年度収支予算（案）について
 - ・定款の変更について
 - ・評価員の選任について
 - ・仮換地の変更について
 - ・保留地位置の決定について





日野駅周辺整備事業竣工記念式典



日野駅周辺整備事業竣工記念式典

平成16年度

- 4月 国庫補助金（道路特別会計）の採択地区となる
- 6月 定款変更（第3回変更）認可公告（6月17日）
- 6月 第23回総会
 - ・平成15年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・平成16年度収支補正予算（案）について
 - ・事業計画変更について
 - ・仮換地の指定について
 - ・保留地の位置の決定について
 - ・役員の補欠選挙について
- 7月 東京都補助金検査
- 7月 平成16年度建物移転（2棟）
- 7月 評価委員会開催（保留地処分価格の決定について）
- 9月 事業計画変更（第3回変更）認可公告（9月9日）
- 9月 保留地の一部処分
- 10月 第24回総会
 - ・役員の選挙について
 - ・評価員の選出について
 - ・平成16年度収支補正予算（案）について
- 11月 平成16年度土木工事
（街路築造工事、雨渠工事、電線共同溝工事、歩道舗装工事）
- 3月 都市計画道路日3・4・17号線無電柱化完成
- 3月 東京都補助金検査
- 3月 第25回総会
 - ・平成16年度収支補正予算（案）について
 - ・平成17年度収支予算（案）について
 - ・仮換地の変更について



都市計画道路歩道舗装工事施工風景



都市計画道路雨渠工事施工風景



旧館建替・建物移転風景



甲州街道沿い建物移転風景

平成17年度

- 4月 国庫補助金（都市再生（一般会計））の採択地区となる
- 4月 第26回総会
 - ・事業計画の変更について
 - ・平成17年度収支補正予算（案）について
- 6月 事業計画変更（第4回変更）認可公告（6月7日）
- 6月 平成17年度建物移転（4棟）
- 7月 東京都補助金検査
- 7月 評価委員会開催（保留地処分価格の決定について）
- 7月 第27回総会
 - ・平成16年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・平成17年度収支補正予算（案）について
- 8月 保留地の一部処分
- 8月 平成17年度土木工事（街路築造工事、舗装工事、整地工事）
- 9月 東京都監査事務局による補助金監査
- 11月 国土交通省による国庫補助金検査
- 3月 東京都補助金検査
- 3月 第28回総会
 - ・平成17年度収支補正予算（案）について
 - ・平成18年度収支予算（案）について



平成18年度

- 7月 第29回総会
 - ・平成17年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・平成18年度収支補正予算（案）について
 - ・仮換地の指定について
- 8月 平成18年度建物移転（4棟）
- 10月 平成18年度土木工事（街路築造工事、舗装工事、函渠工事水路工事）
- 3月 東京都補助金検査
- 3月 第30回総会
 - ・平成18年度収支補正予算（案）について
 - ・平成19年度収支予算（案）について



平成19年度

- 4月 平成19年度土木工事
(街路築造工事、舗装工事、公園工事、
管渠撤去工事、整地工事)
- 6月 平成19年度建物移転(1棟)
- 7月 第31回総会
・平成18年度事業報告書、収支決算及び
財産目録について
・保留地位置の決定について
- 8月 評価委員会開催(保留地処分価格の決定について)
- 9月 保留地の一部処分
- 10月 国土交通省による国庫補助金検査
- 12月 東京都監査事務局による補助金監査
- 2月 地区内のすべての建物移転が完了する
- 2月 地区内全域の仮換地指定が完了する
- 2月 評価委員会開催(保留地処分価格の決定について)
- 3月 東京都補助金検査
- 3月 第32回総会
・平成19年度収支補正予算(案)について
・平成20年度収支予算(案)について



改修された児童公園



石野用水路歩道整備工事施工風景

平成20年度

- 7月 第33回総会
・平成19年度事業報告書、収支決算及び
財産目録について
・事業計画の変更について
・定款の変更について
・平成20年度収支補正予算(案)について
- 8月 事業計画変更(第5回変更)認可公告(8月6日)
- 9月 平成20年度土木工事
(街路築造工事、舗装工事、公園工事、
用水路歩道整備工事)
- 11月 定款変更(第4回変更)認可公告(11月14日)
- 11月 事務所移転
- 3月 評価委員会開催(保留地処分価格の決定について)
- 3月 東京都補助金検査
- 3月 第34回総会
・平成20年度収支補正予算(案)について
・平成21年度収支予算(案)について
- 3月 地区内土木工事完了



地区東側商業地区の新しいまちなみ



地区界隈い都窪団地付近の新しいまちなみ

平成21年度

- 5月 地区内補修工事
- 6月 地区内出来形確認測量完了検査
- 7月 評価員会開催（指数1個当たりの単価の決定について・借地権割合について）
- 7月 第35回総会
 - ・平成20年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・事業計画の変更について
- 8月 事業計画変更（第6回変更）認可公告（8月26日）
- 8月 第36回総会
 - ・換地計画の決定について
 - ・平成21年度収支補正予算（案）について
 - ・役員選挙について
 - ・評価員の選任について
- 8月 評価員会開催（保留地処分価格の決定について）
- 9月 換地計画の縦覧（9月1日～9月14日）
- 9月 換地計画の認可（9月25日）
- 9月 換地処分通知書発送
- 10月 換地処分公告（10月30日）
- 10月 町名地番変更（10月31日）
- 11月 区画整理登記完了（11月19日）
- 12月 公共施設移管完了
- 12月 清算金徴収交付完了（12月16日）
- 2月 第37回総会（解散総会）
 - ・平成21年度事業報告書、収支決算及び財産目録について
 - ・組合の解散について
 - ・清算人の選任について
- 2月 清算総会 ・財産目録及び財産の処分方法について
- 3月 解散認可



新しく整備された池地公園



都市計画道路生松前交差点



監事による組合監理員選



第37回総会（解散総会）



第37回総会（解散総会）



解散認可書与式



解散許可書受領後、部長を囲んで

日野駅北地区のまちづくり

本地区内は、日野市の顔ともいえる日野駅に隣接しているため非常に交通の便に恵まれていましたが、道路などの基盤整備や下水道等のインフラ整備が未整備だったため、たびたび大雨による被害を受けており、安全なまちとはいえませんでした。

区画整理事業により道路・公園などの公共施設の整備、下水道などの供給処理施設の整備が整うことにより地区内の環境が一変しました。

地区内の移り変わりを写真でご覧ください。

施行前



施行後

昭和30年代前半に整備された旧都道169号線沿いには、昭和40年代からの高度成長期に多数の商店、飲食店等の店舗が立地され商店街を形成してきましたが、大部分の店舗が小規模のため、高度利用を図れないまま老朽化してきて、にぎわいもなくなり、店舗経営もむずかしくなりつつありました。

本事業では、都市計画道路の整備にあわせて電線地中化、歩道の高級舗装を進めることにより、土地の高度利用を誘導しました。

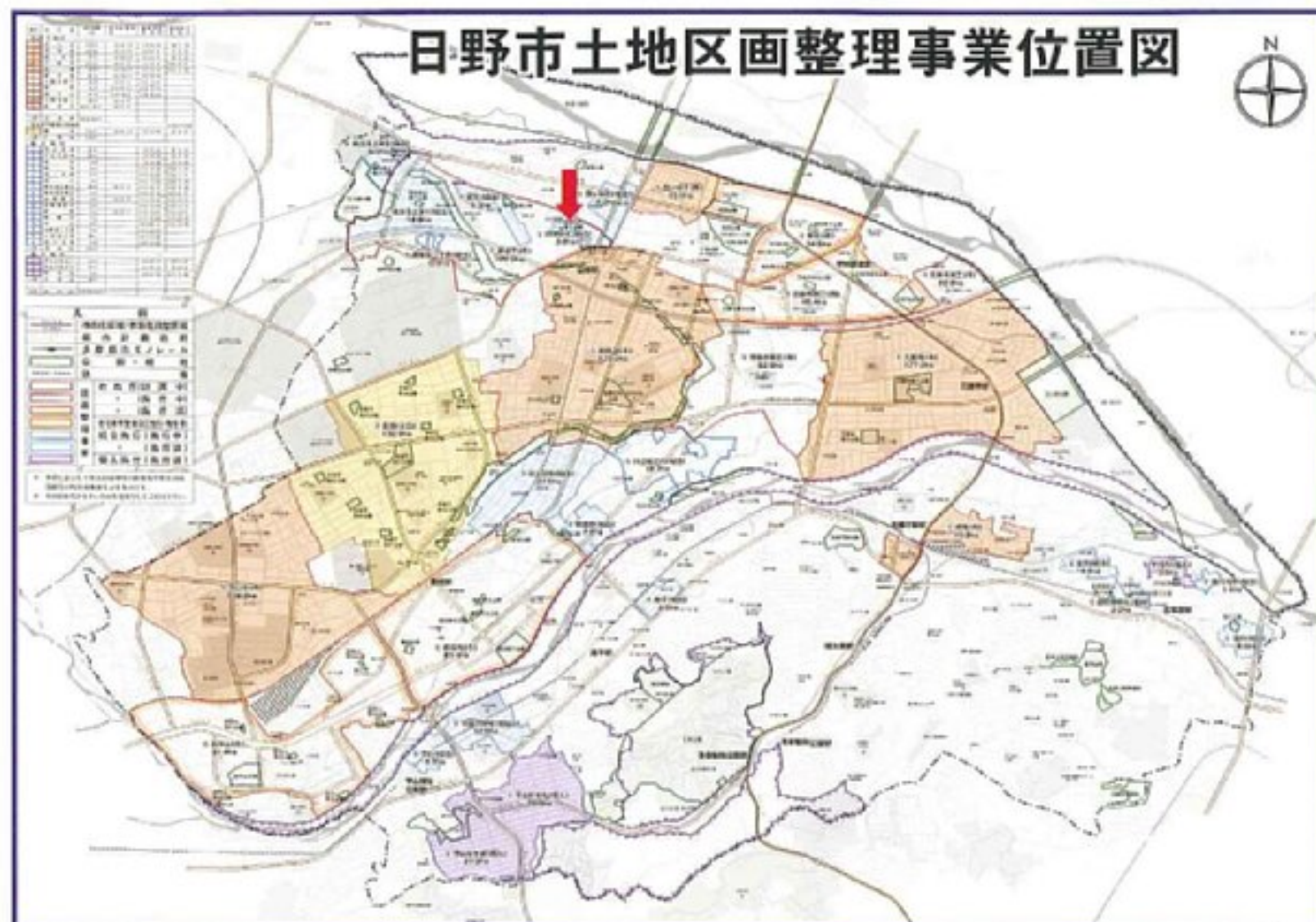
施
行
前



施
行
後

事業の概要

事業名	日野都市計画事業日野駅北土地区画整理事業		
施行者名	日野市日野駅北土地区画整理組合		
施行地区に含まれる区域	日野市新町一丁目及び栄町一丁目の一部		
施行面積	38,852.00㎡		
地権者数	設立認可時	64名	
	換地処分時	69名	
区画整理事業施行認可及び公告の日	平成6年10月4日		
施行期間	平成6年10月4日から平成22年3月2日まで		
総事業費	約3,197,000,000円		
主な公共施設	都市計画道路	日3・4・17号線(幅員20m)	延長 92.7m
	区画道路	幅員9～4m	延長 1,340.1m
	特殊道路	幅員8～6m	延長 146.9m
	水路	幅員 3.5m	延長 52.0m
	公園	姫森公園	面積 579.5㎡
		池堀公園	面積 1,371.4㎡
建物移転棟数	46棟		



種目別施行前後対照表

種 目			施 行 前			施 行 後		備 考
			地積 (㎡)	割合 (%)	筆数	地積 (㎡)	割合 (%)	
公 共 用 地	国 有 地	道 路	446.64	1.15	16			
		水 路						
		計	446.64	1.15	16			
	地 方 公 共 団 体 所 有 地	道 路	4,137.58	10.65	21	11,309.59	29.11	
		水 路	1,336.54	3.44	1	288.09	0.74	
		公 園				1,950.90	5.02	
合 計		5,474.12	14.09	22	13,548.58	34.87		
合 計		5,920.76	15.24	38	13,548.58	34.87		
宅 地	民 有 地	田	14,861.26	38.25	58	22,560.19	58.04	
		畑	3,003.00	7.73	5			
		宅 地	9,523.22	24.51	58			
		公衆用道路	147.00	0.38	4			
		雑 種 地	1,801.00	4.64	10			
		小 計	29,335.48	75.51	135			
	国 有 地	普通財産	231.40	0.59	1			
		小 計	231.40	0.59	1			
	準 国 有 地	鉄道用地	318.00	0.82	3			
		小 計	318.00	0.82	3			
合 計		29,884.88	76.92	139	22,560.19	58.04		
保 留 地						2,743.23	7.09	
測 量 増 減			3,046.36	7.84				
総 計			38,852.00	100.00	177	38,852.00	100.00	

減 歩 率

整 理 前 宅 地 面 積 (台帳地積) (A)	同 更 正 地 積 (測 量 増 減 を 加 減 し た も の) (B)	整 理 後 宅 地 地 積		差 引 減 歩 地 積		減 歩 率	
		保 留 地 を 含 め た 宅 地 地 積 (C)	保 留 地 を 除 い た 宅 地 地 積 (D)	公 共 減 歩 地 積 (B-C)	公 共 保 留 地 を 合 算 し た 減 歩 地 積 (B-D)	公 共 減 歩 率 (B-C)/B	公 共 保 留 地 合 算 減 歩 率 (B-D)/D
㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	%	%
29,884.88	32,931.24	25,303.42	22,560.19	7,627.82	10,371.05	23.16	31.49

保 留 地

整 理 前 宅 地 価 格 総 額 (予 想) (A)	整 理 後 宅 地 価 格 総 額 (予 想) (B)	宅 地 価 額 総 額 の 増 加 額 (C=B-A)	整 理 後 1㎡ 当 り の 予 定 価 格 (D)	保 留 地 と し て 取 り 得 る 最 大 地 積 (E=C/D)	保 留 地 の 予 定 地 積 (F)	割 合 (G=F/E)	摘 要 (整 理 前 単 価)
円	円	円	円/㎡	円/㎡	㎡	%	円/㎡
9,615,922,080	11,386,539,000	1,770,616,920	450,000	3,934.70	2,743.23	69.72	292,000

資金計画書

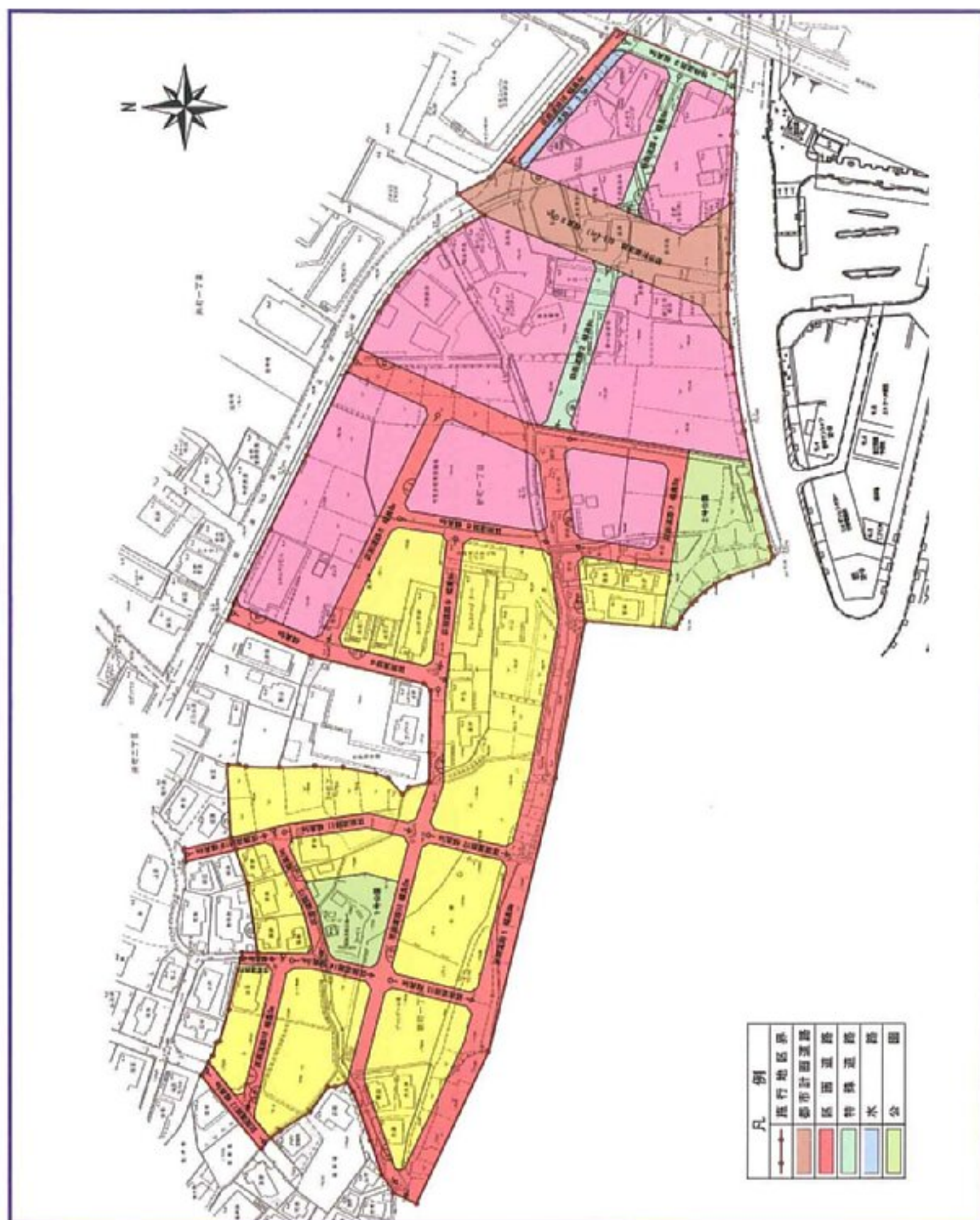
1. 収入

区 分	金額 (千円)	摘 要
東京都補助金	1,515,262	
日野市補助金	384,000	
国庫補助金	130,500	369,000千円×1/3+15,000千円×1/2
都補助金	126,750	369,000千円×1/3+15,000千円×1/4
市補助金	126,750	369,000千円×1/3+15,000千円×1/4
単独日野市補助金	333,851	
その他収入	5,073	
保留地処分金	959,374	
合 計	3,197,560	

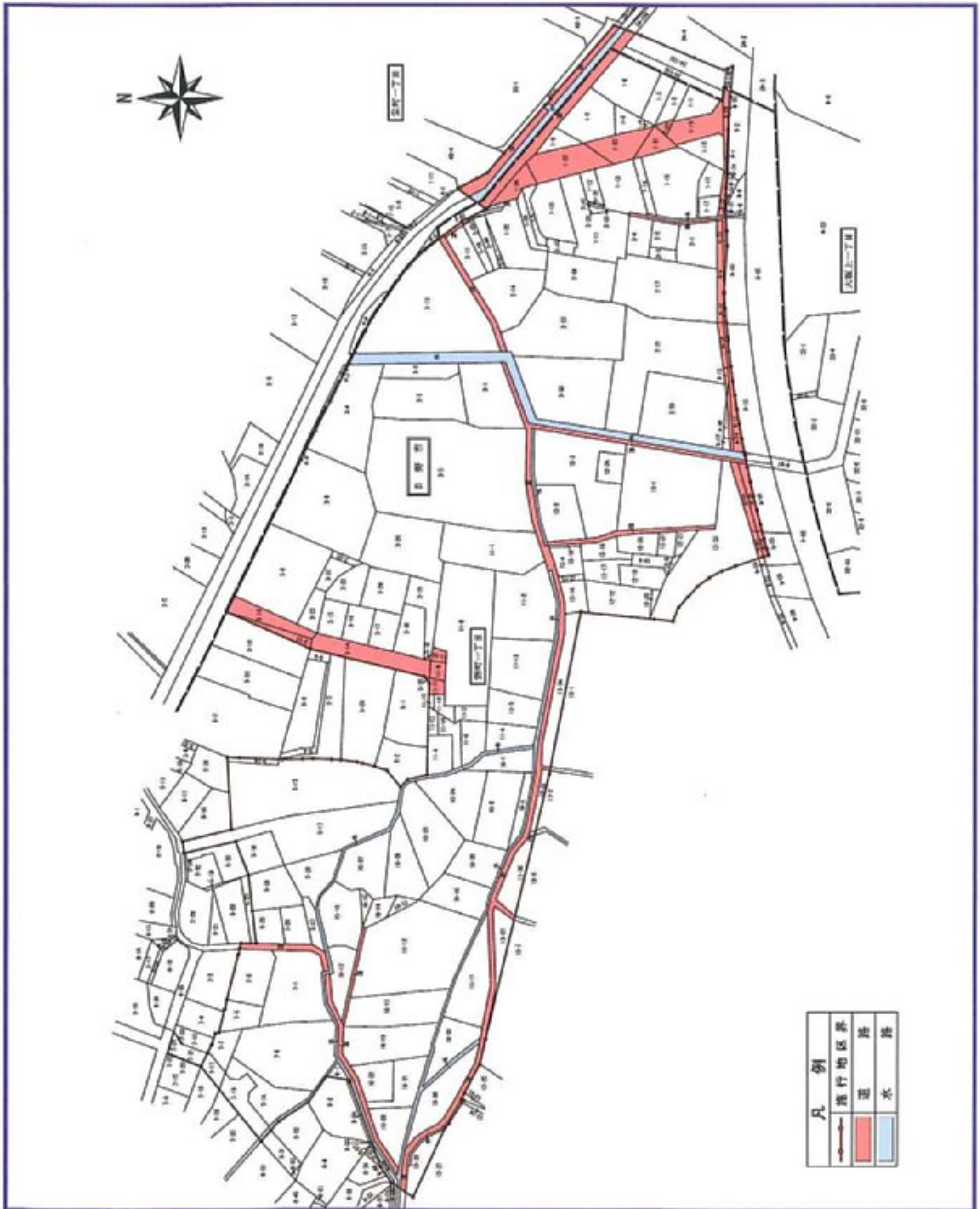
2. 支出

事項	単位	事業量	事業費 (千円)	摘 要	
公共施設整備費	築 造	道路築造費	m	1,578	483,565
		水路築造費	m	52	9,789
		公園築造費	m ²	1,950	12,395
		計			505,749
	移 転	建物移転費	戸	46	1,340,783
		その他移転費	式	1	68,442
		計			1,409,225
電柱移設費	本	57	12,500		
法第2条第2項 該当事業費	上水道	m	1,230	39,356	
	ガ ス	m	1,630	10,124	
	下水道	m	75	15,217	
	計			64,697	
整 地 費			24,936		
工 事 雑 費			191,036		
調 査 設 計 費			714,576		
損 失 補 償 費			81,922		
借 入 金 利 子			19,498		
事 務 費			173,421		
合 計			3,197,560		

設計図



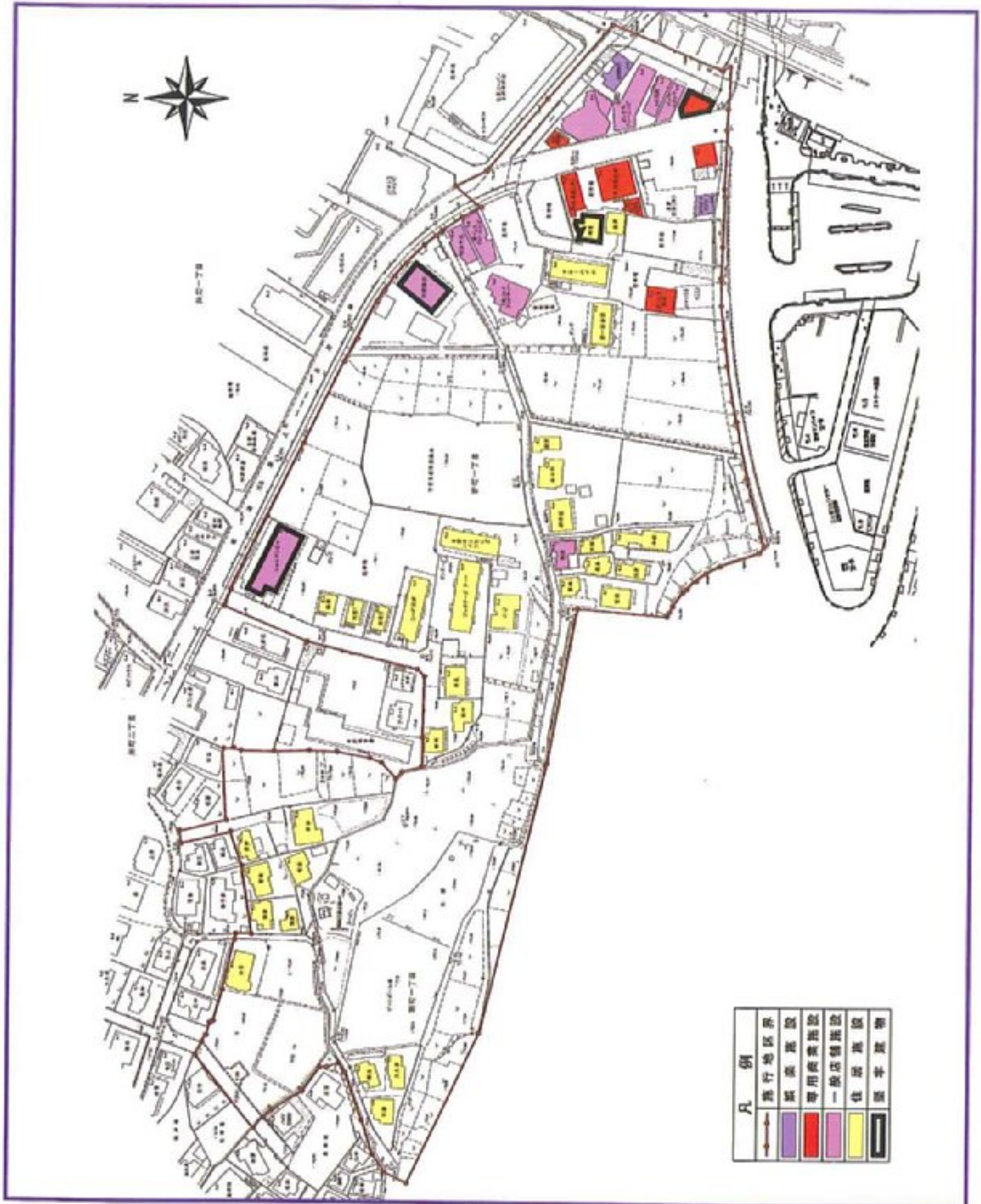
施行前の土地図



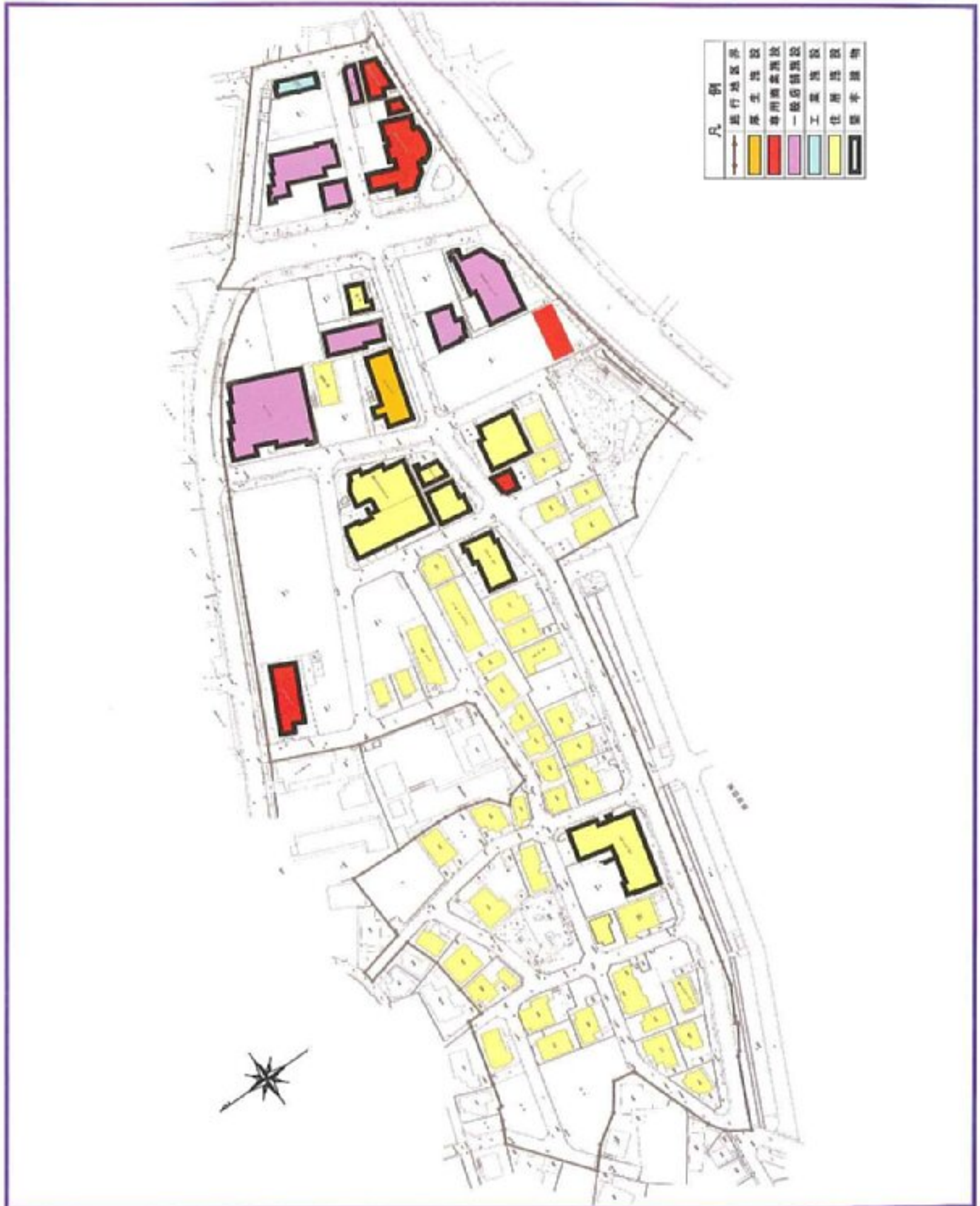
施行後の土地図



施行前の現況図



施行後の現況図



日野駅北のむかしむかし

(昭和の思い出を現在と比較してみました。)

日野都市計画事業日野駅北土地区画整理事業

昭和1950



①



河野喜映氏撮影 南側の台地の上から昭和51年 (1976年) 6月頃



左の写真の中央部に写っている道路は、都営団地建て替えのため、西側に移動。東側は、現ネパール・日野駅前マンション付近です。

②



志村喜氏撮影 志村喜氏撮影 現コープとうきょうのあたり昭和31年 (1956年) 4月30日



左の写真の子供が日野用水路をわたっている場所は、現積和不動産のマンション付近です。

③



志村喜氏撮影 日野駅北側 - 用水路 昭和27 (1952) 年



左の写真の生け垣の場所は、現ハチンコマンション付近です。写真の奥に中央線が見えます。

(昔あった日野駅周辺の原風景を記憶に呼び戻しましょう。)

④



志村幸氏撮影 志村英智子氏所蔵 八坂神社の春祭り
昭和30年(1955年) 8 宮神楽・東光寺遺跡・野田詰工場付近



盛野缶詰工場は、現在は生協コープとなっています
左の写真の当時田圃だった所は、駐車場または、中
高層のビルとなっています。

⑤



真野博氏撮影 日野駅北側 昭和10年(1935年)



左の写真の当時田圃だった所は、現高新ビル付近で
す。東側には、中央線の法面が見えます。当時は田
植えに牛が使われていたようです。

⑥



真野博氏撮影 日野駅北側 昭和27年(1952年)



左の写真の東側に日野駅が見えます。手前は、日野用
水路に架かっている橋です。現在は、ボックスカーパ
ートに変わっています。右奥は大坂上の山が見えます。

⑦

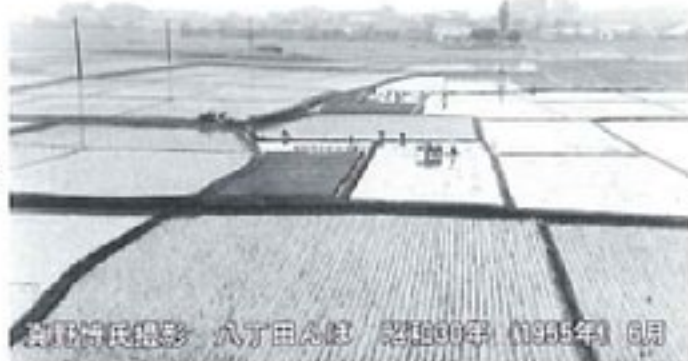


真野博氏撮影 日野坂・日野駅ホームから
昭和27年(1952年)頃



左の写真の田圃の東側奥の建物は、現ラフィネマン
ション付近です。西側手前の建物は、現エコ日野駅
前マンション付近です。

⑧



真野博氏撮影 八丁田んぼ 昭和10年(1935年)6月



左の写真の田圃の奥に見える建物が松森権現の社
です。現在は、当時の面影はなく、都宮のアハ
ートが写るのみです。

解散認可書



21都市整民第623号

日野市日野駅北土地区画整理組合

平成22年2月8日付日野区組発第271号で申請のあった日野市日野駅北土地区画整理組合の解散については、土地区画整理法第45条第2項の規定に基づき認可する。

平成22年3月2日

東京都知事

石原慎太郎



組合の役員の皆様



理事長
増倉 勇



副理事長
早坂 茂



副理事長
鎌田 祐介



会計担当理事
佐々木 明



庶務担当理事
田倉 到



第232回理事会にて撮影（平成22年1月5日）



庶務担当理事
磯 寄 育 朗



補償担当理事
加藤 秋 一



工事担当理事
志村 進 一



監事
河野 喜 映



監事
矢崎 昭 子



評価員
岩 澤 要



評価員
本 間 光 治



評価員
藤 野 紀 子



事務員
齋 藤 和 子

あしがき

設立準備から数えますと、約18年間に亘った事業もようやく完成の運びになりました。日野駅前のまちなみも大きく変貌いたしました。この間、地区の皆様には、何かとご不便やご迷惑をおかけ致したことをお詫びするとともに、深いご理解、ご支援をいただいたことをこの誌上をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

18年間のまちづくりの歩みをこの誌上の中で、すべてを語りつくすことはできませんが、大勢の皆様のご協力により、駅前にふさわしい良好なまちなみが完成いたしました。

しかし、公共事業である以上、この事業に伴い長年生活していた場所を去った方、ご商売をお辞めになった方等の犠牲もあったことを忘れてはなりません。

今後は、地域の皆様お一人お一人のお力で、良好なまちなみを守り育ていただくよう節にお願い申し上げます。

記念誌発刊にあたり、寄稿、思い出話をいただきました関係者の皆様には、心より厚く御礼申し上げます。



日野市長・副市長に組合解散認可報告（平成22年3月2日）



日野市長に組合解散書を提示する
増倉理事長

- | | |
|---------------|---|
| 指導・監督庁 | 東京都
日野市 |
| 調査・測量・設計・組合運営 | 日本総合補償鑑定株式会社 |
| 施工管理 | 株式会社日野市企業公社 |
| 工事施工 | 株式会社清水組 株式会社滝沢建設
株式会社三幸建設 前田道路株式会社
株式会社竹中道路 中村建設株式会社 |
| 記念碑製作 | 須藤石材株式会社 |



解散認可書報告後市長を囲んで役員一同

事業成功記念誌

2010年4月23日 発行

編集 日野市日野駅北土地区画整理組合

製作 日本総合補償鑑定株式会社

印刷 システム印刷株式会社